

病院

診療体制の充実に努めたが
2億6,637万円の赤字

問合せ 市立川西病院経営企画課 ☎(794)2321

収益的収支（事業活動のための経費とその財源）は表1の通り。事業収益（収入）が53億5,684万円、事業費用（支出）は56億2,321万円で、収支差し引き2億6,637万円の純損失となり、累積欠損金は61億5,035万円となりました。また、資本的収支（医療機器購入費や施設整備などの経費とその財源）は、資本的収入が8億238万円、資本的支出は8億9,618万円で、収支不足額9,380万円は、一時借入金

で措置しました。財政状態は表2の通りです。27年度の病院延べ患者数は、入院患者が6万3,605人、外来患者が11万1,215人となりました。27年度は、26年度決算で、経営健全化団体となったため、外部監査を経て、27年度から30年度までを計画期間とする市立川西病院経営健全化計画を策定し、収支改善に努めました。診療体制では、5月に休床中の病棟を再開し、懸案であった整形外科医師の充実に努めるなど、手術・入院を要する患者を積極的に受け入れたことから、患者数が増加し増収となりました。支出では、看護師などの増員に伴う給与費、患者数の増加に伴い、薬品費や診療材料費などが増加しました。引き続き、健全な経営基盤の確立に向け、経営健全化計画を着実に推進するとともに、急性期病院として安全・安心で良質な医療を提供し、地域から信頼される地域医療支援病院の役割を担う病院事業を展開します。

水道

3億41万円の黒字
配水管布設工事などに7億7,180万円

問合せ 上下水道局経営企画課 ☎(740)1261

収益的収支（事業活動のための経費とその財源）は表3の通り。総収益（収入）が34億3,187万円、総費用（支出）は31億3,146万円で、差し引き3億41万円の純利益となり、前年度からの繰越利益剰余金12億5,618万円を合わせると未処分利益剰余金は15億5,659万円。このうち未処分利益剰余金から1億円を建設改良積立金として積み立てた結果、翌年度繰越利益剰余金は14億5,659万円となりました。資本的収支（水道施設の建設改良などのための経費とその財源）は、資本的収入が2億3,233万円、資本的支出が8億

9,949万円でした。4条非課税売上に対応する課税仕入分35万円を控除後の不足額は6億2,751万円となり、過年度分損益勘定留保資金（現金支出を伴わない減価償却費などにより内部に留保された資金）で補てんしました。財政状態は表4の通りです。28年3月31日現在の給水人口は15万9,448人、一日平均の配水量は4万3,366立方メートルです。また、年間有収水量（収益となった水量）は約1,513立方メートルで、有収率は95.3%となりました。安全な水を安定供給するため、改良・5期拡張工事に取り組み、水質管理の充実に努めました。改良工事では、配水池のドーム改良工事、内部防水改修工事、配水管の改良・敷設替工事などを4億7,222万円を実施し、5期拡張工事では、緊急貯水槽設置工事、配水管布設工事などを2億9,958万円を実施しました。今後とも、川西市水道ビジョンの基本理念・目標に基づき、経営の効率化・経費の削減により健全経営に努めるなど、市民の皆さんから信頼される水道をめざします。

下水道

6億6,908万円の黒字
管渠やポンプ場の整備などに6億7,607万円

問合せ 上下水道局経営企画課 ☎(740)1261

収益的収支（事業活動のための経費とその財源）は表5の通り。総収益（収入）が37億2,346万円、総費用（支出）は30億5,438万円で、差し引き6億6,908万円の純利益となり、前年度からの繰越利益剰余金7億5,041万円とその他未処分利益剰余金変動額4億1,095万円を合わせると未処分利益剰余金は18億3,044万円。このうち4億1,095万円を資本金に組み入れ、5億779万円を減債積立金として積み立てた結果、翌年度繰越利益剰余金は9億1,170万円となりました。資本的収支（企業債償還金および下水道施設の建設改良な

どのための経費とその財源）は、資本的収入が11億9,495万円、資本的支出が22億7,782万円。また、不課税収入（国庫補助金、他会計補助金など）の特定分など1,924万円を控除後の不足額は11億211万円となり、当年度分損益勘定留保資金（現金支出を伴わない減価償却費などにより内部に留保された資金）などで補てんしました。財政状態は表6の通りです。28年3月31日現在の供用開始区域人口は15万9,138人、年間有収水量（収益となった水量）は約1,511立方メートルとなりました。都市の健全な発達と公衆衛生を向上させるため、建設改良事業に取り組み、公共用水域の水質保全にも努めました。同改良事業では、管渠（家庭などから出たトイレや生活雑排水など汚水・雨水を流す下水道管）の整備や雨水ポンプの設備更新などを6億7,607万円を実施しました。今後とも、川西市下水道ビジョンの基本理念・目標に基づき、人口減少などにより下水道使用料が減っていく中、安全で快適な暮らしを支えるために、持続的で安定的な事業運営に努めます。

表1 27年度病院事業損益計算書 (27年4月1日～28年3月31日)

| 支 出 | | 収 入 | |
|--------|------------|--------------|------------|
| 人件費 | 32億7,960万円 | 入院収益 | 29億4,264万円 |
| 材料費 | 8億5,783万円 | 外来収益 | 10億7,776万円 |
| 経費 | 10億6,240万円 | 他会計負担金および交付金 | 9億3,529万円 |
| 減価償却費 | 2億132万円 | 長期前受金戻入 | 1億2,019万円 |
| 支払利息 | 3,908万円 | その他の収入 | 2億1,844万円 |
| その他の支出 | 1億8,201万円 | 特別利益 | 6,252万円 |
| 特別損失 | 97万円 | 小計 | 53億5,684万円 |
| 小計 | 56億2,321万円 | 小計 | 53億5,684万円 |
| 当年度純利益 | — | 当年度純損失 | 2億6,637万円 |
| 合計 | 56億2,321万円 | 合計 | 56億2,321万円 |

表2 27年度病院事業貸借対照表 (28年3月31日現在)

| 借 方 | 貸 方 |
|---------------------|--|
| 土地、建物、器械備品、投資など固定資産 | 企業債、他会計借入金、退職給付引当金など固定負債 49億2,051万円 |
| 24億9,662万円 | 一時借入金、未払金、賞与等引当金、預り金など流動負債 16億3,036万円 |
| | 繰延収益 |
| | 9億3,987万円 |
| 現金預金、未収金、貯蔵品など流動資産 | 資本金 |
| 7億3,169万円 | 1億1,018万円 |
| | 国庫補助金など資本剰余金 |
| | 17億7,774万円 |
| | 欠損金 |
| | 61億5,035万円 |
| 合計 | 合計 |
| 32億2,831万円 | 32億2,831万円 |

表3 27年度水道事業損益計算書 (27年4月1日～28年3月31日)

| 支 出 | | 収 入 | |
|--------|------------|---------|------------|
| 受水費 | 12億1,835万円 | 水道料金 | 28億9,898万円 |
| 減価償却費 | 5億2,557万円 | 分担金 | 1億8,029万円 |
| 人件費 | 3億5,852万円 | 長期前受金戻入 | 1億7,234万円 |
| 修繕料 | 3億1,114万円 | その他の収入 | 1億8,026万円 |
| 委託料 | 2億9,060万円 | 小計 | 34億3,187万円 |
| 動力・薬品費 | 5,340万円 | 小計 | 34億3,187万円 |
| 支払利息 | 4,449万円 | 当年度純損失 | — |
| その他の支出 | 3億2,939万円 | 合計 | 34億3,187万円 |
| 小計 | 31億3,146万円 | 合計 | 34億3,187万円 |
| 当年度純利益 | 3億41万円 | | |
| 合計 | 34億3,187万円 | | |

表4 27年度水道事業貸借対照表 (28年3月31日現在)

| 借 方 | 貸 方 |
|--------------------------|----------------------|
| 土地、建物、構築物、ダム使用权、投資など固定資産 | 固定負債 |
| 195億8,060万円 | 25億3,187万円 |
| | 未払金、預り金など流動負債 |
| | 6億3,472万円 |
| | 繰延収益 |
| | 42億5,875万円 |
| | 資本金 |
| | 54億166万円 |
| | 受贈財産評価額、国庫補助金など資本剰余金 |
| | 90億6,436万円 |
| 現金預金、未収金など流動資産 | 利益積立金 |
| 43億6,635万円 | 3億4,900万円 |
| | 建設改良積立金 |
| | 1億5,000万円 |
| | 当年度未処分利益剰余金 |
| | 15億5,659万円 |
| 合計 | 合計 |
| 239億4,695万円 | 239億4,695万円 |

※修繕費には材料費・路面復旧費を含みます

表5 27年度下水道事業損益計算書 (27年4月1日～28年3月31日)

| 支 出 | | 収 入 | |
|--------|------------|--------------|------------|
| 減価償却費 | 17億8,332万円 | 下水道使用料 | 17億6,151万円 |
| 負担金 | 5億6,629万円 | 長期前受金戻入 | 10億3,900万円 |
| 支払利息 | 3億1,287万円 | 他会計負担金および補助金 | 9億482万円 |
| 人件費 | 1億6,370万円 | その他の収入 | 1,813万円 |
| 修繕費 | 9,337万円 | 小計 | 37億2,346万円 |
| 委託料 | 8,803万円 | 小計 | 37億2,346万円 |
| その他の支出 | 4,680万円 | 当年度純損失 | — |
| 小計 | 30億5,438万円 | 合計 | 37億2,346万円 |
| 当年度純利益 | 6億6,908万円 | | |
| 合計 | 37億2,346万円 | | |

表6 27年度下水道事業貸借対照表 (28年3月31日現在)

| 借 方 | 貸 方 |
|-------------------------------|----------------------|
| 土地、建物、構築物、機械および装置、施設利用権など固定資産 | 固定負債 |
| 413億7,368万円 | 135億9,823万円 |
| | 未払金、預り金など流動負債 |
| | 19億2,756万円 |
| | 繰延収益 |
| | 204億2,488万円 |
| | 資本金 |
| | 44億9,486万円 |
| | 受贈財産評価額、国庫補助金など資本剰余金 |
| | 9億4,963万円 |
| 現金預金、未収金など流動資産 | 減債積立金 |
| 23億2,692万円 | 4億7,500万円 |
| | 当年度未処分利益剰余金 |
| | 18億3,044万円 |
| 合計 | 合計 |
| 437億60万円 | 437億60万円 |

※修繕費には材料費を含みます

